

原木流通通信 (10月号) **JForest**

秦野市菖蒲貯木場

9月も市を開催せず、現物により相対取引する即売方式で、1,656㎡の取扱量となりました。
 入荷は、系統の森林組合から217㎡に対して、事業者から1,439㎡と活発な出荷となりました。
 販売状況は、主要部材であるヒノキの柱・土台の構造材及び末口24cm上の中目材に県内・県外の業者から注文が入っており、スギも間柱や矢板・合板材の注文があるものの、穿孔虫や夏場の傷んだ材に対応しているため、単価を下げての販売を余儀なくされています。
 相場は、シラタが傷んだ材の価格を若干下げて販売しており、構造材を中心に弱気配となっています。
 11月から市の開催を予定していますので、良材の出荷をお待ちしています。



【9月の市況等】				(㎡あたり単価)			
スギ	3m	柱目	5,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円
	3m	中目	5,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円
	4m	桁	6,000~12,000円		4m	土台	10,000~17,500円

【加工用小径木及びバイオマス向けチップ材】
 9月の加工用小径木の入荷は乏しいため、原材料が不足していますので、小径木の積極的な仕分けと出材をお願いします。
 また、チップ材の入荷量は活発で572t出材いただきました。



加工用小径木	買取価格	末口径	適用
3m	8,000円/㎡	9~13cm	・著しいトビクサレ等の材の買取りはできません。
4m	9,000円/㎡	9~14cm	
チップ材	買取価格	末口径	適用
2m・3m・4m	4,000円/t	8~42cm	・合法性とバイオマス証明。 ・重量による買取り。

秦野市堀山下貯木場

9月の堀山下貯木場の入荷状況は、県西地域からの虫害材が多量に入荷しています。時期的な材の痛みが多く販売に苦慮していますが、販売実績は235㎡で、主に合板用、土木用として販売しました。
 出材内訳は、事業者から177㎡、直営班から58㎡の出材でした。



【合板用丸太】

区分	買取価格	材
スギ	6,800円/㎡	・材 長:4.10m(造材は4.07~4.13m)。 ・末口径:樹皮を除き18cm~58cm。
ヒノキ	10,100円/㎡	・神奈川県内で合法的に伐採された間伐材。

相模原市津久井貯木場

津久井貯木場の入荷は落ち着いてきており、森林組合から15㎡、事業者から89㎡の出材で、104㎡を販売しました。杉の出材が大半を占め、材の痛みもあるこの時期は販売に苦慮しております。
 市況の弱含み状態が続いていますが、今後は素材生産の時期に入ることから、出材量も増えてくると思われますので、多量の出材をお願いします。



C材の買取価格	適用
5,000円/t	・指定場所まで運搬すること。 ・重量での買取となる。

【お問い合わせ先】
 〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課
 TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)